



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社大運 上場取引所 東
コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 雅信
問合せ先責任者(役職名) 管理部次長 (氏名) 蜂須賀 伸子 (TEL) 06-6120-2001
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	6,121	△12.8	147	△14.9	214	△7.0	261	44.8
2023年3月期第3四半期	7,022	4.8	173	△40.3	231	△40.5	180	△42.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2024年3月期第3四半期	円	銭	円	銭				
	47.19		—					
2023年3月期第3四半期	32.60		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 5,582	百万円 3,437	% 61.6
2023年3月期	5,117	3,052	59.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,437百万円 2023年3月期 3,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	△12.7	200	22.1	250	9.3	260	18.4	46.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,228,039株	2023年3月期	6,228,039株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	695,175株	2023年3月期	694,832株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	5,533,027株	2023年3月期3Q	5,533,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)におけるわが国経済は、アフターコロナ期移行の中、社会経済活動の正常化が進んだことで、緩やかな回復が続いております。また、インバウンド需要や個人消費においても回復が進み、持ち直しの動きがみられました。一方で世界経済は長引くロシアによるウクライナ侵攻やパレスチナにおける紛争、原材料価格の高騰に端を発した物価上昇の影響、為替相場の円安進行などにより、依然として経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社におきましては新規顧客の獲得と既存顧客とのお取引深耕に取り組み、国際一貫輸送のさらなる受注獲得を目指して営業活動を展開してまいりましたが、海上運賃下落の影響や、円安の影響下で在庫調整やコロナ需要の一巡等もあり、輸入貨物の荷動きが弱い状況で推移し、営業収入は減少し営業利益についても減益となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における営業収入は6,121,037千円で、前年同四半期累計期間と比べ901,405千円(12.8%)の減収となりました。営業利益は147,670千円で、前年同四半期累計期間と比べ25,929千円(14.9%)の減益、経常利益は214,953千円で、前年同四半期累計期間と比べ16,257千円(7.0%)の減益となりました。また、四半期純利益は261,104千円となり、前年同四半期累計期間と比べ80,730千円(44.8%)の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

①港湾運送事業

当社の主要セグメントである当セグメントにおきましても、海上運賃の下落や輸入貨物の荷動き低迷の影響により、前年同四半期比においては減収減益となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、5,963,034千円で、前年同四半期累計期間と比べ、853,945千円(12.5%)の減収となり、全セグメントの97.4%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は396,682千円で、前年同四半期累計期間と比べ80,842千円(16.9%)の減益となりました。

②自動車運送事業

当セグメントにおきましては、輸入関連の荷動きが低迷した影響を受け、減収となりました。

この結果、営業収入(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)は、154,769千円で、前年同四半期累計期間と比べ、47,027千円(23.3%)の減収となり、全セグメントの2.5%を占めております。

セグメント損失(営業損失)は、9,878千円(前年同四半期累計期間は16,439千円のセグメント利益(営業利益))となりました。これは燃料費等諸コスト高騰によるものであります。

③その他

当セグメントにおきましては、前年同四半期とほぼ同水準となりました。

この結果、営業収入は3,233千円で、前年同四半期累計期間と比べ432千円(11.8%)の減収となり、全セグメントの0.1%を占めております。

セグメント利益(営業利益)は3,201千円で、前年同四半期累計期間と比べ441千円(12.1%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より330,487千円増加して3,202,055千円となりました。これは現金及び預金の増加405,326千円、立替金の減少139,626千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末より134,973千円増加して2,380,463千円となりました。これは投資有価証券の増加162,157千円、貸倒引当金の減少36,946千円、のれんの減少20,948千円等によるものであります。

流動負債は、前事業年度末より47,973千円増加して1,245,158千円となりました。これは営業未払金の増加14,821千円、未払金の増加23,097千円、その他流動負債の増加18,419千円、賞与引当金の減少25,104千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末より33,072千円増加して900,223千円となりました。これはその他固定負債の増加79,541千円、長期借入金の減少51,073千円等によるものであります。

純資産は、前年事業年度末より384,414千円増加して3,437,136千円となりました。これは四半期純利益等による利益剰余金の増加200,239千円、その他有価証券評価差額金の増加178,776千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、不確定要因が大きく、2023年11月10日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想を変更しておりません。今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関する修正が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,481,624	1,886,950
受取手形	2,707	2,278
営業未収入金	747,438	742,086
立替金	591,479	451,852
その他	56,363	124,747
貸倒引当金	△8,043	△5,861
流動資産合計	2,871,568	3,202,055
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	84,861	78,912
構築物（純額）	1,841	1,725
機械及び装置（純額）	39,268	33,407
車両運搬具（純額）	49,362	34,536
工具、器具及び備品（純額）	3,611	2,964
土地	576,183	576,183
リース資産（純額）	13,011	13,858
有形固定資産合計	768,140	741,589
無形固定資産		
のれん	111,724	90,775
その他	4,386	16,036
無形固定資産合計	116,110	106,812
投資その他の資産		
投資有価証券	1,191,451	1,353,608
差入保証金	76,372	76,176
その他	349,113	321,027
貸倒引当金	△255,697	△218,750
投資その他の資産合計	1,361,239	1,532,061
固定資産合計	2,245,490	2,380,463
資産合計	5,117,058	5,582,518

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	607,793	622,615
1年内返済予定の長期借入金	396,224	403,474
未払金	27,205	50,302
未払法人税等	44,852	54,341
賞与引当金	49,720	24,615
その他	71,390	89,809
流動負債合計	1,197,185	1,245,158
固定負債		
長期借入金	614,296	563,223
退職給付引当金	217,179	221,783
その他	35,675	115,217
固定負債合計	867,150	900,223
負債合計	2,064,336	2,145,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,394,398	2,394,398
資本剰余金		
資本準備金	52,473	52,473
資本剰余金合計	52,473	52,473
利益剰余金		
利益準備金	23,558	29,092
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	800,402	1,000,641
利益剰余金合計	823,961	1,029,734
自己株式	△312,286	△312,421
株主資本合計	2,958,547	3,164,184
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	94,174	272,951
評価・換算差額等合計	94,174	272,951
純資産合計	3,052,722	3,437,136
負債純資産合計	5,117,058	5,582,518

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収入	7,022,442	6,121,037
営業原価	6,503,890	5,710,083
営業総利益	518,552	410,953
販売費及び一般管理費	344,952	263,283
営業利益	173,599	147,670
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	55,528	51,698
受取家賃	19,800	19,800
雇用調整助成金	2,142	—
雑収入	28,126	18,190
営業外収益合計	105,601	89,693
営業外費用		
支払利息	5,738	4,688
為替差損	33,704	9,174
賃貸費用	8,547	8,547
営業外費用合計	47,990	22,409
経常利益	231,210	214,953
特別利益		
固定資産売却益	3,460	—
投資有価証券売却益	56,239	168,228
特別利益合計	59,699	168,228
特別損失		
固定資産除却損	0	—
投資有価証券売却損	—	7,731
特別損失合計	0	7,731
税引前四半期純利益	290,910	375,449
法人税、住民税及び事業税	110,535	114,345
法人税等合計	110,535	114,345
四半期純利益	180,374	261,104

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。